

# 市職員の給与・定員管理などを公表します

菊池市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、前年度の給与、職員数および勤務条件などを公表します

問い合わせ先 総務課 ☎0968(25)7204

## ▼ (2) 職員の平均給与月額・平均年齢の状況 (平成28年4月1日現在)

①一般行政職				②技能労務職			
区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
菊池市	42.2 歳	320,400 円	344,634 円	菊池市	43.3 歳	293,000 円	302,607 円
熊本県	43.3 歳	340,459 円	367,148 円	うち学校給食員	55.2 歳	342,400 円	350,000 円
国	43.6 歳	331,816 円	410,984 円	うちその他の技能労務職	42.1 歳	288,000 円	297,826 円
				熊本県	51.7 歳	336,587 円	351,992 円
				国	50.4 歳	287,447 円	329,358 円

## ▼ (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成28年4月1日現在)

区分	経験年数 10 年	経験年数 20 年	経験年数 25 年	経験年数 30 年
一般行政職	大学卒	275,800 円	359,700 円	387,600 円
	高校卒	234,900 円	338,100 円	365,600 円
技能労務職	高校卒	226,900 円	320,900 円	333,200 円

## ▼ (4) 職員手当の状況 (平成28年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国
扶養手当	配偶者 13,000 円、その他の扶養親族 1 人 6,500 円 (配偶者がいない場合 11,000 円)、加算措置 16 歳～22 歳までの間にいる子 1 人につき 5,000 円加算	同じ
住居手当	借家の場合 27,000 円まで	同じ
通勤手当	自動車などを利用する場合 (距離に応じて) 2,000 円～31,600 円、バスなどを使用する場合 (運賃に応じて) 55,000 円まで	同じ
管理職手当	管理監督の地位にある職員、部長 55,000 円、部長級 50,000 円、次長級 46,000 円、課長級 40,000 円、総務審議員 28,000 円	異なる
特殊勤務手当	税務職員手当 (月額) 2,000 円、徴収手当 (日額) 500 円、感染症等防疫作業手当 (日額) 500 円、福祉業務手当 (月額) 3,000 円、3,300 円、7,000 円、行旅病人保護作業及び行旅死亡人収容作業手当 (1 件) 800 円、1,600 円	異なる

## ▼ (5) 退職手当の状況 (平成28年4月1日現在)

勤務年数	菊池市		国	
	支給率 (月数)		支給率 (月数)	
	自己都合	応募認定・定年	自己都合	応募認定・定年
勤続 20 年	20.445 月分	25.55625 月分	20.445 月分	25.55625 月分
勤続 25 年	29.145 月分	34.5825 月分	29.145 月分	34.5825 月分
勤続 35 年	41.325 月分	49.59 月分	41.325 月分	49.59 月分
最高限度額	49.59 月分	49.59 月分	49.59 月分	49.59 月分
平均支給額	3,155 千円	22,280 千円	—	—

※退職手当の 1 人当たり平均支給額は、平成 28 年度に退職した職員に支給された平均額です。

## ▼ (6) 職員給与費の状況 (普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費			
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B
平成 28 年度	381 人	1,449,806 千円	326,771 千円	558,096 千円	2,334,673 千円

※職員手当には退職手当を含みません。

※職員数は、平成 28 年 4 月 1 日現在の人数です。

## ▼ (7) 一般行政職の級別職員数などの状況 (平成28年4月1日現在)

標準的な職務内容	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
	主事・技師	主事・技師	係長・参事主任	課長補佐 係長・参事	課長・参議員 課長補佐	部長・次長 課長	部長	
職員数 (人)	30	43	88	113	50	23	6	353
構成比 (%)	8.5	12.2	24.9	32.0	14.2	6.5	1.7	100.0

※菊池市の給与と条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

## 1. 職員の任免・職員数に関する状況

### ▼ (1) 職員採用の状況

区分	試験の程度	平成 28 年度	
競争試験	一般事務	高卒程度	1
	行政事務	大卒程度	4
	看護師	短大卒程度	1
	保育士	短大卒程度	3
	介護士	高卒程度	4
合計		13	

### ▼ (2) 職員退職の状況

区分	平成 28 年度
定年退職	15
応募認定退職	4
普通退職	4
合計	23

## ▼ (3) 部門別職員数の状況 (各年度4月1日現在)

部門	区分	平成 27 年		前年からの増減	
		平成 27 年	平成 28 年		
普通会計部門	一般行政部門	議会	5	5	0
		総務・企画	113	110	△ 3
		税務	25	24	△ 1
		労働	0	0	0
		農林水産	49	48	△ 1
		商工	10	10	0
		土木	39	39	0
		民生	58	59	1
		衛生	21	21	0
		一般行政部門計	320	316	△ 4
会計部門など 公営企業	教育	66	65	△ 1	
	普通会計系	386	381	△ 5	
	水道	9	8	△ 1	
	下水道	11	11	0	
その他	その他	77	77	0	
	公営企業など部門計	97	96	△ 1	
総合計		483	477	△ 6	

## 2. 職員の人事評価の状況

### ▼ (1) 概要

評価の対象	技能労務職を除く全職員
評価方法	【業務過程評価】 業務遂行の過程において発揮される能力・執務態度を評価 【業績評価】 職員があらかじめ設定した業務目標の達成度により、業績を評価
評価の活用方法	職員の能力開発、人材育成、その他人事管理の基礎として活用

## 3. 職員の給与の状況

### ▼ (1) 職員の初任給の状況 (平成28年4月1日現在)

区分	大学卒	菊池市	熊本県	国
一般行政職	大学卒	176,700 円	183,300 円	176,700 円
	高校卒	144,600 円	149,000 円	144,600 円
技能労務職	高校卒	142,000 円	151,500 円	—
	中学卒	—	135,300 円	—

## 9. 職員の研修・勤務成績の評定の状況

### ▼ (1) 職員研修の実施状況 (平成 28 年度中の主なもの)

#### ①集合研修 (市主催)

研修科目	研修内容	対象	参加人員
新規採用職員研修	公務員としての基本的事項	新規採用職員	13
人事評価制度導入研修	人事評価制度の基本的事項	全職員	276
人事評価制度 (全体研修)	人事評価制度の基本的事項	全職員	290
人事評価制度 (評価者研修)	評価者のスキル向上	管理監督職員	80
男女共同参画研修	地方創生時代の男女共同参画	全職員	293
男女共同参画研修	イクボスについて	管理監督職員	103
人権同和教育研修	人権同和教育について	全職員	384
交通安全研修 (外部講師)	交通安全について	全職員	230

#### ②派遣研修など

研修科目	研修内容・対象など	参加人員
国機関派遣研修	経済産業省 (中小企業庁)	1
熊本県研修協議会主催		
階層別研修	新規採用職員	6
専門研修	税務事務	7
IT研修	パソコン研修 (Word・Excel など)	22
日本経営協会研修	徴税事務	3
全国建設研修センター	景観まちづくり	2
地域活性化センター	空き家の現状と対策など	5
総務省自治大学校	中堅幹部職員候補生要請	1
その他研修	やねだん故郷創世塾など	20

## 10. 職員の福祉および利益の保護の状況

### ▼ (1) 職員の福祉の状況 (平成 28 年度)

健康診断	定期健康診断 (333 人) 人間ドック (定期健康診断との重複含む) (213 人)								
共済制度	熊本県市町村職員共済組合の制度による								
互助組織	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>菊池市職員互助会</td> <td>常勤の正規職員 (477 人)</td> </tr> <tr> <td>主な事業</td> <td>レクリエーション事業など</td> </tr> <tr> <td>主な財源</td> <td>職員からの会費により運営</td> </tr> </tbody> </table>	名称	内容	菊池市職員互助会	常勤の正規職員 (477 人)	主な事業	レクリエーション事業など	主な財源	職員からの会費により運営
名称	内容								
菊池市職員互助会	常勤の正規職員 (477 人)								
主な事業	レクリエーション事業など								
主な財源	職員からの会費により運営								

### ▼ (2) 公務災害などの発生状況 (平成 28 年度)

種類	発生件数	事案の概要
通勤災害	0	
公務災害	7	打撲、切創、靭帯損傷など

### ▼ (3) 利益保護の状況 (平成 28 年度)

内容	件数	処理の状況
職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する措置の要求	0	0
職員に対する不利益な処分についての不服申し立て	0	0

## 11. その他 ▼特別職の報酬の状況 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

区分	給料 (報酬) 月額など
市長	797,000 円
副市長	625,000 円
教育長	557,000 円
議長	394,000 円
副議長	358,000 円
議員	339,000 円
期末手当 (年間)	3.15 月分

## 4. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

### ▼ (1) 勤務時間、休憩時間、週休日の状況

1 日の勤務時間 7 時間 45 分、1 週間の勤務時間 38 時間 45 分 (つまごめ荘、学校給食など除く)

勤務時間	休憩時間	週休日
午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分	正午～午後 1 時	土曜日、日曜日

### ▼ (2) 休暇制度の概要

休暇の種類	期間
年次有給休暇	20 日以内
病気休暇	必要と認める期間 (90 日以内)
特別休暇 (主なもの)	必要と認める期間
骨髄提供のための休暇	必要と認める期間
ボランティア休暇	年 5 日以内
結婚休暇	5 日以内
産前・産後休暇	出産予定日以前 8 週間目 (多胎妊娠の場合は 14 週間目)、出産後 8 週間
育児時間休暇	子が 1 歳になるまで、1 日に 2 回各 30 分
妻の出産休暇	2 日以内
育児参加休暇	5 日以内
忌引休暇	続柄に応じて 1 日～7 日
夏季休暇	5 日
妊娠障害休暇	9 日を超えない範囲
子の看護休暇	子が中学校に修学するまで、一年度中 5 日以内

## 5. 職員の休業に関する状況

区分	平成 28 年度中に新たに育児休業対象となった職員 (うち育児休業取得者)		承認期間		
	1 年以内	1～2 年	2～3 年	3 年以上	計
男性職員 (人)	10	0	0	0	0
女性職員 (人)	17	16	9	7	0
計	27	16	9	7	0

## 6. 職員の分限および懲戒処分の状況 (平成 28 年度)

処分の種類	処分事由	件数
分限処分	休職	8
懲戒処分	—	0

## 7. 職員のサービスの状況

地方公務員には、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、全力をあげて職務に専念しなければならない根本基準のほか、次のような義務が定められています。

①法令および上司の職務上の命令に従う義務

②信用失墜行為の禁止

③秘密を守る義務

④職務に専念する義務

⑤政治的行為の制限

⑥争議行為などの禁止

⑦営利企業などの従事制限

## 8. 職員の休業に関する状況

菊池市職員の退職管理に関する条例に基づき、離職後 2 年の間に再就職した場合は、再就職先の届出義務があるため、該当者に対して届出の勧奨を行った